

平成28年度
寄付金会計並びに機構事業のご報告①

事業名：列島縦断「防災・減災公開講座」in さいたま

主催：特定非営利活動法人日本防災士機構

共催：関東地方郵便局長協会 特定非営利活動法人日本防災士会

後援：さいたま市

開催：平成28年9月17日（土曜）13時30分～16時30分

参加者：約400名（防災士、市民）

会場：ホテルブリランテ武蔵野（埼玉県さいたま市中央区新都心2-2）

講師：大野 治夫（気象予報士）
鏡 克利（大和下鶴間郵便局長 消防団員）
菅原 龍雄（坂戸石井郵便局長 消防団員）
大澤 サユリ（埼玉県防災士会副会長）

事業内容：当機構では、防災士へ最新の防災情報を提供すること、国民にわかりやすい防災啓発を行うことをめざし、社会貢献事業の一環として「防災・減災公開講座」を開催しております。
詳細は次頁以降参照（日本防災士機構ホームページより）。

事業費：当事業費用総額 742,332円

（ 寄付金：平成27年度寄付金繰越額 2,268,946円
平成28年度寄付金総額 2,680,900円 ）

列島縦断「防災・減災公開講座」開催 in さいたま



[拡大版はこちらをクリック](#)

平成 28 年 9 月 17 日、ホテルプリランテ武蔵野において「防災・減災公開講座 in さいたま」を実施しました。第 1 部では、大野治夫気象予報士より、「最近の気象災害について」と題して約 80 分間講演されました。今年、1993 年以來 23 年ぶりに北海道へ直接上陸した台風や、50 年ぶりに 8 月 4 回上陸した台風、統計史上初めて東北の太平洋側(岩手県)に上陸した台風などの異常気象について詳しい解説がありました。また質疑応答では大野気象予報士から、『皆さまが災害から自分の身は自分で守って頂くためにも、ただ天気予報を見るだけでなく、雨雲がどのように動いているのかを気象庁(ホームページ)のレーダーなどで自ら調べてみてください。』などと具体的な雨雲レーダーの見方のアドバイスを頂きました。第 2 部では、大和下鶴間郵便局長の鏡克利氏、坂戸石井郵便局長の菅原龍雄氏、埼玉県防災士会副会長の大澤サユリ氏の各 3 名から約 15 分間の防災士としての活動事例発表がありました。



公開講座さいたま会場全景



基調講演 大野治夫 気象予報士



講師講演寸景



進行役 小林俊尋 防災士



質疑応答の場景



防災活動事例を発表する 菅原龍雄 郵便局長





防災活動事例を発表する鏡克利郵便局長



防災活動事例を発表する大澤サユリ日本防災士会埼玉県支部副会長



講評 日本防災士会 浦野 修理事長



受付場景



会場・ホテルプリランテ武蔵野